

## 挨拶

# 退任挨拶

前会長  
三浦 昭



三浦でございます。2年間の役割を終えまして、無事卒業させていただくことになりました。いろいろお世話になりました。ありがとうございました。

この2年間はちょうど国家としての知的財産戦略を強く打ち出された時代でありまして、この協会も、その中でいろいろな対処すべき問題があったというふうに思っております。作田前理事長には、特に重任してくださいとお願いして、この大変の時期を乗り切っていただいたと深く感謝しております。作田さんも、事務局の皆さんも、人を使うのが上手でありまして、私は何も知らない素人なのでございますけれども、今度こういうことがあるから、ここへ行って、こういうことをやってくれというふうな話がときどきございまして、そういうことは喜んでさせていただきましたけれども、何の貢献をしたかというのは、甚だ忸怩たるものがあるわけでありまして。

ただ一つ、私が貢献したと思うのは、最後の仕事でありまして、次の会長をどうするかという問題でございます。吉野さんが適任と思ひまして、お願いに参上したのでございます。吉野さんは、快く引き受けてくださりまして、次の会長に吉野さんをいただくことができたということは、知財協にとっても大変幸せなことだと思っておりますし、私自身も、最後にこれだけは仕事をしたのかなというふうに思っておるところでございます。この2年間、皆さまのお陰様をもちまして無事、会長の務めを果たすことができたと思っております。理事長、あるいは事務局の皆さん、本当にお世話になりました。心から感謝を申し上げましてご挨拶とさせていただきます。